



科目名		基礎デザイン実習B			年度	2024
英語表記		Basic Design Practice B			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	和文の基礎知識	書体の理解	書体	書体（フォント）について理解する		
			まずは描く	各自がゴシック体と思う書体で描く		
2	和文	ゴシック体をレタリングする	錯視	文字のバランスについて理解する		
			漢字	ゴシック体の漢字をレタリングする		
3	和文	ゴシック体をレタリングする	文字の構造	文字の構造について理解する		
			ひらがな	ゴシック体のひらがなをレタリングする		
4	和文	明朝体をレタリングする	形の比較	形の特徴による分類		
			漢字	明朝体の漢字をレタリングする		
5	和文	明朝体をレタリングする	文字組み	本文組みについて理解する		
			ひらがな	明朝体のひらがなをレタリングする		
6	和文	明朝体をレタリングする	明朝体の特徴	明朝体の形の持つ特徴について理解する		
			漢字・ひらがな	明朝体の漢字とひらがなをレタリングする		
7	欧文	サンセリフ体をレタリングする	文字の構造	欧文の構造について理解する		
			サンセリフ体	Gill Sans / Helvetica をレタリングする		
8	欧文	サンセリフ体をレタリングする	欧文書体の特徴	代表的な欧文書体の名称と歴史、特徴を理解する		
			サンセリフ体	Futura / Optima をレタリングする		
9	欧文	セリフ体をレタリングする	ブランドロゴ	ブランドロゴに使われている書体を知る		
			セリフ体	Bodoni / Didot をレタリングする		
10	欧文	セリフ体をレタリングする	欧文の構成要素	大文字、小文字 他文字組に必要な要素を理解する		
			セリフ体	Baskerville / Caslon をレタリングする		
11	ひらがなをデザインする	デザイン案 ラフスケッチ	ひらがなをデザインしレタリングする	ひらがなのデザインを考えて書体としてバランスを調整し 50 音すべてを描いてみる		
12		ラフスケッチ書体制作				
13		書体制作				
14		書体制作				
15		完成				

評価方法：1. 提出課題、2. パフォーマンス評価

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等